

琉球大学学術リポジトリ

沖縄返還交渉資料第4巻

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): 総理訪米, 米国人記者との会見, 総理, 愛知外相, ニューヨーク・タイムズ, 愛知外相・ロジャーズ長官会談, 統合局長・スナイダー会談, 記者会見, 外相, 官房長官, 米国下院歳出委員会対外活動分科委非公開聴聞会, スナイダー国務省日本部長 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12000/43630 |

公見資料



(回覧番号) 外務省電信案 (分類)

| | | |
|-----------------|------------------------------|-------------|
| 機密表示 (極秘・秘密・朱印) | 符号表示 暗 略 平 | ※ 総第 13541号 |
| ※ 第 534号 | ※ 昭和 44 年 3 月 26 日 14 分 29 秒 | ※ 発電係 |
| 大至急・至急・普通・LTF | | |

| | | |
|---|-------------------------------|--|
| 大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長 | 主管 アメリカ局長 参事官 北米第一課長 | 主管局部課(室)名 米北1 起案 昭和 44 年 3 月 25 日 起案者 大島 電話番号 446 |
|---|-------------------------------|--|

| |
|-------------------------|
| 協議先 報道課長 加 安全保障課長 |
|-------------------------|

| | |
|---------------------------|------------|
| 在米 下田 大使 臨時代理大使 総領事 代理 | あて 愛知 大臣 発 |
|---------------------------|------------|

| | |
|-----------------------------|----|
| 電 在 大使 臨時代理大使 転 報 総領事 代理 | あて |
|-----------------------------|----|

件名 「安保事務レベル協議」(観測記事)
一般情報第66号3.に本大使が右記に新聞記事は
~~3.25日東京~~ (外務省筋言明ヒ2,
(東京新聞とあり同記事は)
(1) 政府は4月に「安保問題」に就する日本
最高事務レベル会議、を東京で開く、
近く 米側に申し入れること ~~に付~~ (2) の
会議には 日本側より 外務・防衛両事務

(※印刷内は電信課記入)

一般情報第66号は記事の内容に誤りがある、総局発電(昭和四十七年改正)により訂正

次官、米側より 国務省 つかう大使、
国防省 ナッス-次官補を出席する予定と
あり、(3) 日本側は上/席上、1回途、後、沖縄
基地を「本土並み」にする、強調、米側
の反応をIT診する、ヒに付、(3) 首報(1)
~~3.25日東京~~、あて 御参考。 (了)

北米一課長

事務次官

外務審議官

外務審議官

官房長

総務参事官

大臣秘書官

政務次官

情報文化局長

赤谷審議官

報道課長

国内広報課長

記者会見要旨(第26号)

(周議後)

情報文化局報道課
昭和44年3月25日

スポーツマン 豊 知 大臣

大臣「今日の周議では、外務省

関係としては、外務省組織令^(一部改正)で決

定を見た。その他では、富士入帳合併

問題、経過報告、ガス事故、大子向

題等が出た。

問「残存輸入制限について、今日中の周議

GA-6

外務省

で、きめ方の。

大臣「そこまでは進んでいない。うてはな

い。残存輸入制限問題と、そのことではな

自動車や繊維のこともあるって、きめ方

タイミングを多少政治的に考えてもよ

うてはな。えうう。

問「例年4月1日実施となっていて、今日

は4月1日を、おしこむことになるのか。

大臣「外務省と経産省の市勢当局では

急いでいると思えば、私はそこまでは進

GA-6

外務省

大臣記者会見録

大臣「今朝の新聞に、日米会談について人

もきま、沖縄問題をやると書いて、その
秘書官に確かめさせるところ

日米安全保障協議会をいってやらこと

はあり得るが、日程も人にも確定である

また、沖縄問題を主件としてそういう会

談をやらというところは私の頭にもない

それまで進んでいかな...

問「バンコック会議の準備について」

大臣「冒頭演説だけは一案で、その

がもうシナリオを入れた...と思ってる

なお E.C.A.F.E.も中旬にシカゴで

であつて、関係の出席を強く望まれている

平通産大臣も内々一役は出席の意向

であつて、法相の関係と日加関係会談

が同時期に行なわれるので、日取の折

合...とつて、月下...とある出席を

可能性のうや強...とある

来月にも東京で開催

外相訪米に備えて『沖縄』で米の反応打診

政府近〈要請

外務省が二十日したたきところによると、政府は、六月の通知外油の防米に備へて、油壩をめぐり、鐵渠溝槽や油壩の水路の重要箇所を調査するのめ、四回にも「石油問題に關する米海軍高野上陸レパルタージュ」を派遣せしめ、入れたることになつた。この點に於て、日本側が牛埜外務、小幡防務の要務委員、米側が防務のフランク大使（在日在叻）、防務官ナッター、國防次官補（金保衛長官）が出立するに當り、日本側はこの際、返送の油壩の地を、移接さ、米廿五畝にするを強請して、米側出府者の反応を待たせることになつた。

[illegible]

外交 防衛責任者の会議であり、この会議における米側の沖縄問題にかんする発言は六月の愛知訪米の重要な資料になる。駐日米大使の後任人事が遅れ、このままでは新大使の着任が五月はじめになる可能性がある。この会議を事実上愛知外相と駐日米大使の「沖縄にかんする日米経済協議」に代え